

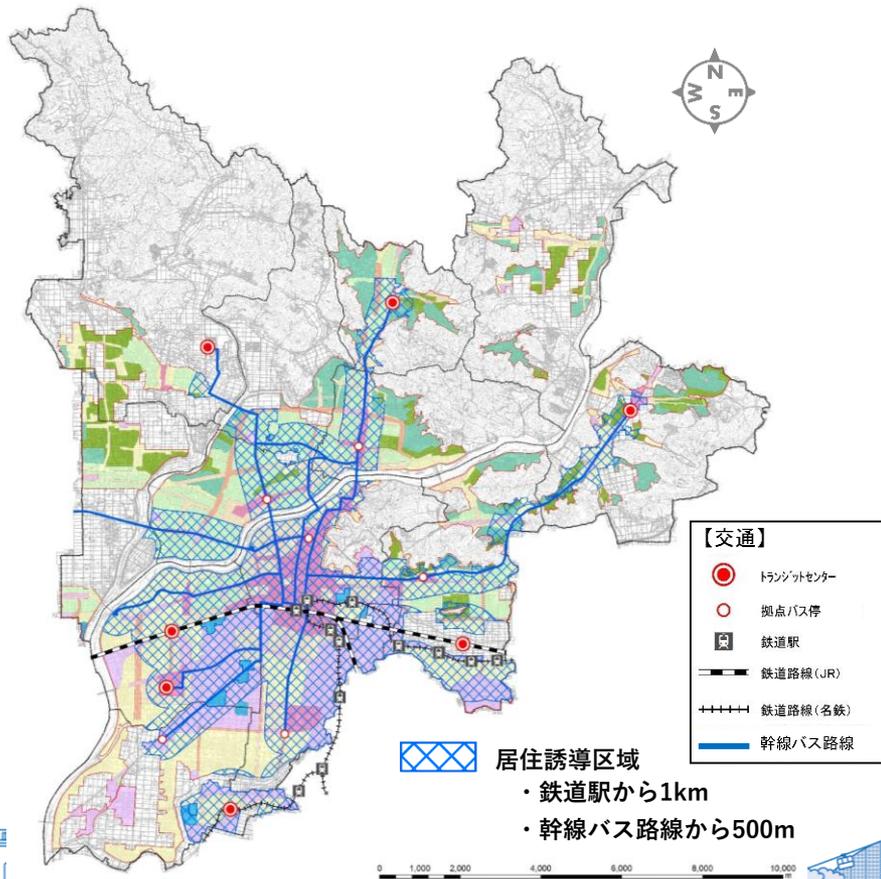
ESTや脱炭素化の観点から見た各取組の成果や課題

- **成果**
 - ・ まちづくりと一体となった幹線軸の強化により居住誘導区域の社会動態が増加
 - ・ 市民協働のコミュニティバスの取り組みにより市民自らが地域公共交通の担い手に
- **課題**
 - ・ 根強い車への依存
 - ・ バス運転手不足の深刻化



まちづくりと一体となった幹線軸の強化の成果

- ・2015年（平成27年）3月 **岐阜市地域公共交通網形成計画**を策定
- ・2017年（平成29年）3月 **岐阜市立地適正化計画**を策定



人口増減（2016年～2024年）

人口増減		自然動態	社会動態	合計
区域内	中心部	-5,732人	+1,097人	-4,635人
	周辺部	-5,189人	+2,705人	-2,484人
	郊外部	-540人	+497人	-43人
	計	-11,461人	+4,299人	-7,162人
区域外	中心部	-277人	-102人	-379人
	周辺部	-1,244人	+1,937人	+693人
	郊外部	-5,925人	-2,414人	-8,339人
	計	-7,446人	-579人	-8,025人
合計		-18,907人	+3,720人	-15,187人

※住民基本台帳に基づき、算出

居住誘導区域内の社会増加が大きく、
居住の誘導が進んでいる

根強い車への依存

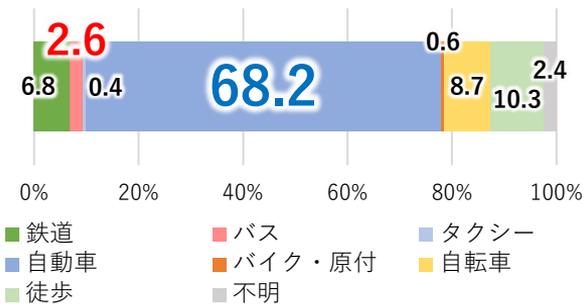
▶ 移動時の交通手段別分担率

自動車 約 **70** %
 バス 約 **3** %

自動車での移動割合が大変高い

※ 全国平均 自動車：53%

(令和3年度 全国都市交通特性調査集計結果より)



(第5回中京都市圏パーソントリップ調査より)

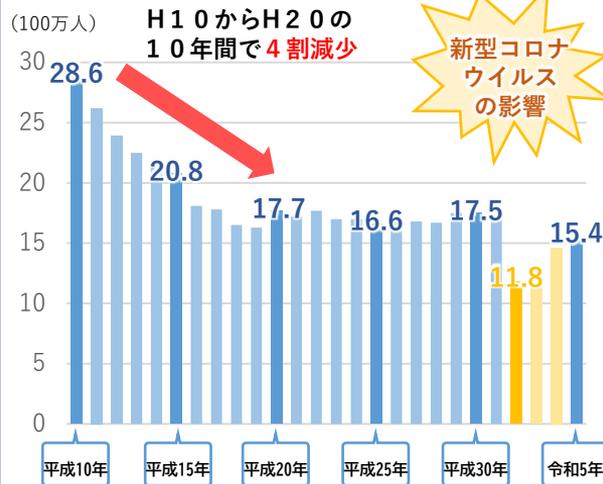
市関連の移動時の交通手段分担率

バス利用者の推移

▶ 路線バス利用者数

年間約 **1,540万人**

(令和5年度)



(岐阜乗合自動車(株)より)

バス利用者数

バス運転手不足の深刻化

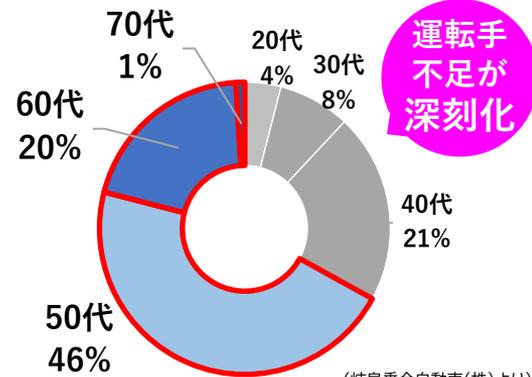
▶ バス運転手数

R1年度末 **431名** ▶ R7年度末 **374名**

13%減少

▶ バス運転手の年代別割合

50代以上が **約7割**



(岐阜乗合自動車(株)より)

年代別割合

全国でのESTそして交通脱炭素化の社会実装推進には何が必要か

- 1 コンパクト・プラス・ネットワークの実現
- 2 車中心から人中心へ
- 3 デジタル・新技術を活用した交通サービス
- 4 みんなで創り、守り、育てる

